



通行量、売上とも減

岩田屋撤退 新市街とセンタープラザの9割予想

熊本市の熊本岩田屋の撤退後の影響について、同店に近いセンタープラザと新市街の商店経営者の約九割が通行量、売上高とも減少する予想していることが三日、同市の調査で分かった。中心商店街の核を失ったことへの危機感が、如実に表れた。同日開かれた熊本市議会の経済交通委員会でも調査が報告された。

調査は五月、熊本岩田屋撤退や上通、手取本町地区の再開発ビル開業の影響を把握する目的で実施。センタープラザ、新市街、下通、上通、上乃裏通り、並木坂通りの六商店街の商店経営者のうち二百五十七人が回答した。回収率は51.3%。

景品表示法違反50件

公取委 前年より10件増

公正取引委員会九州事務所は十三日、二〇〇一年度(平成十三年)の九州地区の景品表示法違反事件の処理状況を公表した。排除命令・警告・注意の件数は前年に比べて十件増え、五十件に上った。うち、商品の品質や規格にその表示をした不当表示が三十六件、規定より高い景品を提供した過大景品は十四件だった。

アラカルト

熊本商議所青年部新会長に木村氏

熊本商工会議所青年部の2002年度総会が13日、熊本市のホテルニューオータニ熊本であった。会員約40人が出席。研修事業を柱とする事業計画を決め、新会長に木村寿宏、木村電機社長を選任した。任期は2年。これまで会長を務めた金森秀一・緒方工業社長は会長を補佐する目的で新設した直前会長に就いた。

ダイキンがCMソング発売

ダイキン工業は、エアコンのテレビコマーシャルに使っている曲「も〜ど〜に〜でもして〜」(ユニバーサルミュージック)のCDを26日発売する。価格は1000円。同社のキャラクターで、温気をイメージした水玉「ぴちゅんくん」が歌っているボサノバ調の曲。一昨年夏に登場して以来、人気が出て「聞くとなんか癒やされる」など、問い合わせが多かったという。15秒のテレビコマーシャルにない部分を追加し、5分40秒の曲に仕上げた。



障害者の就職支援

同僚、の受け皿にも

全〇は、寿屋社員時代に障害者インをした経験を持つ。が作った商品の販売などを企画。具内の障害者が、労働意欲やソフトに関する情報提供や、パソコンの操作、チラシなど、はあつても通勤が困難などの理由で就職できない現状を目の当たりにしてきた。昨年七月退社し、企画コンサルティング会社を興した。

法的整理に入って解雇された寿屋元社員が多くが不況で再就職できないことから、竹元さんは「障害者の就職支援と元社員の再就職の両方に役立つ組織をつくりたい」と、知り合から早く活動を軌道に乗せ、NPO法人化して、元社員の再就職の受け皿に成長させたい」と話している。

アサリ漁場改良実験へ

宇土市・住吉漁協

宇土市の住吉漁協(藤山義成組合長は十二日、アサリ漁場の環境改善実験のため、底質の改良やヘドロの浄化効果がある環境浄化剤を有明海に散布した。

同漁協が試した環境浄化剤は、特殊な岩石を砂状に加工し、強力な有用微生物を培地したバイオ商品。ダムや湖沼、浄化槽の水質改善や下水道管の悪臭除去のほか、具内ではタイやフグ、クルマエビなどの養殖漁場の環境改善にも利用されているという。



環境浄化剤を有明海に散布

潮が引くのを待って藤山組合長ら同漁協の役員ら約十人が同市住吉町の沖合三キロのアサリ漁場に、約一・七トンの環境浄化剤を散布した。

約百五十万円の費用は、同漁協、具内連、宇土市が負担。散布前に底質やアサリの稚貝の生育状況を調べており、二、三カ月後に再度調査する

イチゴ炭そ病 初の

具内県虫防除所は十三日、イチゴの苗の生育を阻害するイチゴ炭そ病が大発生し苗が不足する恐れがあるとして、発生予察注意報を発表した。この病害に対する注意報は具内では初めて。農家に苗の防除や管理を徹底するよう呼び掛けている。

同防除所によると、イチゴ炭そ病は、葉や葉柄(葉の根元部分)、茎に発病。三、四センチ程度の陥没した紡錘形の病斑が生じ、黒く変色して苗の成長が止まる。高温多湿の条件下で発生しやすいという。

同防除所が五月下旬に実施した親株床の定点調査で、発病株率が4.7%と、産地の二、三十一日、果、十三日、病株率は具内では初めて。農家に苗の防除や管理を徹底するよう呼び掛けている。

三角港の振興 協議会を設立

三角港の利用促進やインフラ整備などを目指す「三角港振興協議会」の設立総会が十三日、宇土郡三角町波多の町民センターであった。町内の海運関係者や各団体など約四十人が参加し、事業計画などを承認した。

熊本港や八代港の影に隠れがちな三角港を積極的にアピールしよう、町や三角港運送協会など十一の団体の代表が発起人となった。会長に選出された吉田等三角町長